



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7004 URL <https://www.hitachizosen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長兼COO (氏名) 三野 禎男  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岩下 哲郎 TEL 06-6569-0022  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	166,872	△0.8	△1,301	—	△2,468	—	△1,983	—
2020年3月期第2四半期	168,260	9.8	△6,333	—	△6,866	—	△10,625	—

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,226百万円（－％） 2020年3月期第2四半期 △11,712百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△11.77	—
2020年3月期第2四半期	△63.04	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	383,640	116,258	29.9
2020年3月期	409,531	119,500	28.8

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 114,714百万円 2020年3月期 118,003百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△0.6	11,000	△20.8	6,500	△31.1	4,000	82.1	23.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	170,214,843株	2020年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,676,304株	2020年3月期	1,674,282株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	168,539,747株	2020年3月期2Q	168,543,546株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法）

当社は、2020年11月5日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向けにカンファレンス・コールによる四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足情報	
(1) 2021年3月期第2四半期 連結業績補足資料	8
(2) 2021年3月期 連結業績見通し補足資料	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢は、海外では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的流行により依然として厳しい状況にあります。国内でも、設備投資や雇用情勢が弱含みに推移しており、海外と同様厳しい状況にありますが、公共投資が堅調なこともあり、持ち直しの動きも見られます。先行きについては、新型コロナウイルス感染症が国内・海外経済に及ぼす影響等に留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2020年度からスタートした中期経営計画「Forward 22」のもと、製品・サービスの付加価値向上、事業の選択・集中の推進とリソースの伸長分野へのシフト、業務効率化・生産性向上による働き方改革の実現を基本方針として、各種重点施策を鋭意推進しているところです。

以上のような取組みを進める中で、当期の受注高は、機械部門及びインフラ部門で減少したものの、環境・プラント部門で増加したことにより、前年同四半期を上回る221,231百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間の売上高については、機械部門で増加したものの、インフラ部門の減少等により、前年同四半期を下回る166,872百万円となりました。

損益面では、営業損益は、機械部門の黒字転換及びインフラ部門の赤字縮小により、前年同四半期から改善し、1,301百万円の営業損失となりました。また、経常損益も前年同四半期より改善し2,468百万円の損失計上となりました。前年同四半期に計上した特別損失がなくなったこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損益は1,983百万円の損失計上と、前年同四半期から大幅に改善しました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

#### ①環境・プラント

海外ごみ焼却発電施設の大口工事が進捗したものの、国内ごみ焼却発電施設の大口工事の減少により、売上高は前年同四半期を下回る106,304百万円となりました。一方、営業損失は、海外子会社の収益改善があったものの、高採算工事の減少等により、前年同四半期から悪化し1,311百万円となりました。

#### ②機械

船用原動機で増加したこと等に伴い、売上高は前年同四半期を上回る44,274百万円となりました。また、売上高の増加に加えプロセス機器の赤字縮小等により、営業損益は前年同四半期の損失計上から転じて、87百万円の利益計上となりました。

#### ③インフラ

大口工事の減少により、売上高は前年同四半期を下回る12,125百万円となりました。一方、営業損失は前年同四半期の新製品における補償工事費の発生がなくなったこと等により、前年同四半期から改善し、123百万円となりました。

#### ④その他

売上高は前年同四半期を下回る4,166百万円、営業利益も前年同四半期を下回る37百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて25,891百万円減少し、383,640百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払い及び有利子負債の返済等により、前連結会計年度末に比べて22,648百万円減少し、267,382百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払い等により、前連結会計年度末に比べて3,242百万円減少し、116,258百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえて検討した結果、前回(2020年8月3日)公表値から変更ありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現時点では軽微であります。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	42,939	40,483
受取手形及び売掛金	160,013	121,650
商品及び製品	1,188	1,400
仕掛品	16,509	24,613
原材料及び貯蔵品	5,691	6,024
その他	20,144	23,647
貸倒引当金	△3,379	△3,161
流動資産合計	243,106	214,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,253	34,455
土地	47,876	47,871
その他(純額)	31,160	31,995
有形固定資産合計	114,290	114,322
無形固定資産		
のれん	2,164	2,055
その他	8,231	7,775
無形固定資産合計	10,395	9,830
投資その他の資産		
その他	42,213	45,335
貸倒引当金	△562	△585
投資その他の資産合計	41,650	44,750
固定資産合計	166,335	168,902
繰延資産	88	76
資産合計	409,531	383,640

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,140	34,544
電子記録債務	21,731	17,950
短期借入金	14,338	8,565
1年内償還予定の社債	—	5,000
リース債務	809	902
未払費用	46,780	37,782
未払法人税等	3,022	1,315
前受金	22,757	31,753
保証工事引当金	5,602	6,783
工事損失引当金	2,714	2,341
その他	17,399	14,544
流動負債合計	179,297	161,483
固定負債		
社債	25,000	20,000
長期借入金	56,359	55,441
リース債務	3,082	3,054
退職給付に係る負債	20,929	21,563
役員退職慰労引当金	363	340
資産除去債務	3,056	3,065
その他	1,940	2,432
固定負債合計	110,732	105,898
負債合計	290,030	267,382
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,527	8,530
利益剰余金	65,060	61,054
自己株式	△1,020	△1,021
株主資本合計	118,009	114,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145	287
繰延ヘッジ損益	△6	△97
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	△110	138
退職給付に係る調整累計額	△26	387
その他の包括利益累計額合計	△6	708
非支配株主持分	1,496	1,543
純資産合計	119,500	116,258
負債純資産合計	409,531	383,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	168,260	166,872
売上原価	147,612	140,584
売上総利益	20,647	26,287
販売費及び一般管理費	26,981	27,588
営業損失(△)	△6,333	△1,301
営業外収益		
受取利息	44	55
受取配当金	123	126
持分法による投資利益	337	—
その他	645	383
営業外収益合計	1,150	565
営業外費用		
支払利息	419	341
持分法による投資損失	—	173
その他	1,263	1,218
営業外費用合計	1,683	1,733
経常損失(△)	△6,866	△2,468
特別損失		
海外事業関連損失	7,197	—
特別損失合計	7,197	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,063	△2,468
法人税等	△3,458	△528
四半期純損失(△)	△10,605	△1,940
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	43
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,625	△1,983

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△10,605	△1,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△139	68
繰延ヘッジ損益	143	△100
為替換算調整勘定	△647	296
退職給付に係る調整額	△285	408
持分法適用会社に対する持分相当額	△177	40
その他の包括利益合計	△1,107	713
四半期包括利益	△11,712	△1,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,731	△1,268
非支配株主に係る四半期包括利益	18	42



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(ASC第842号「リース」の適用)

第1四半期連結会計期間の期首より、一部の米国連結子会社において、ASC第842号「リース」(以下、ASC第842号)を適用しております。ASC第842号の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

3. 補足情報

(1)2021年3月期 第2四半期 連結業績補足資料

①連結受注高・受注残高

(単位:億円)

事業セグメント	2019年度 第2四半期累計	2020年度 第2四半期累計	比 較	2020年9月末 受注残高
環 境 ・ プ ラ ント	1,154	1,663	509	6,617
機 械	556	409	△ 147	925
イ ン フ ラ	237	98	△ 139	423
そ の 他	55	42	△ 13	2
合 計	2,002	2,212	210	7,967

②連結損益計算書

(単位:億円)

		2019年度 第2四半期累計		2020年度 第2四半期累計		比 較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・ 営業利益	環 境 ・ プ ラ ント	1,064	△ 5	1,063	△ 13	△ 1	△ 8
	機 械	430	△ 32	443	1	13	33
	イ ン フ ラ	133	△ 30	121	△ 1	△ 12	29
	そ の 他	55	4	41	0	△ 14	△ 4
	合 計	1,682	△ 63	1,668	△ 13	△ 14	50
営業外 損益	金 利 負 担 額		△ 2		△ 1		1
	持分法投資損益		3		△ 2		△ 5
	そ の 他		△ 6		△ 8		△ 2
	計		△ 5		△ 11		△ 6
経 常 利 益			△ 68		△ 24		44
特 別 損 益			△ 72		—		72
税金費用・ 非支配株主帰属利益			34		5		△ 29
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益			△ 106		△ 19		87

※営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

## ③連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	2020年3月末	2020年9月末	比 較
現 金 及 び 預 金	429	405	△ 24
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	1,600	1,216	△ 384
棚 卸 資 産	234	320	86
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	1,247	1,242	△ 5
そ の 他	585	653	68
資 産 の 部 合 計	4,095	3,836	△ 259
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	659	525	△ 134
有 利 子 負 債	996	930	△ 66
そ の 他	1,245	1,219	△ 26
負 債 の 部 合 計	2,900	2,674	△ 226
株 主 資 本	1,180	1,140	△ 40
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	△ 0	7	7
非 支 配 株 主 持 分	15	15	0
純 資 産 の 部 合 計	1,195	1,162	△ 33
負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	4,095	3,836	△ 259

## ④連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

科 目	2019年度 第2四半期累計	2020年度 第2四半期累計	比 較
営業活動によるキャッシュ・フロー	254	124	△ 130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 76	△ 56	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 259	△ 95	164
為 替 換 算 差 額	△ 5	2	7
現金及び現金同等物の増加減少額	△ 86	△ 25	61
現金及び現金同等物の期首残高	343	415	72
現金及び現金同等物の期末残高	257	390	133

## (2)2021年3月期 連結業績見通し補足資料

## ①連結受注高

(単位:億円)

事業セグメント	2019年度実績 (参考)	2020年度見通し (2020.8.3公表)	2020年度見通し (2020.11.4公表)	2020年度見通し 比較
環境・プラント	2,894	2,800	2,800	0
機 械	1,143	850	850	0
イ ン フ ラ	397	350	350	0
そ の 他	107	100	100	0
合 計	4,541	4,100	4,100	0

## ②連結損益計算書

(単位:億円)

		2019年度実績 (参考)		2020年度見通し (2020.8.3公表)		2020年度見通し (2020.11.4公表)		2020年度見通し 比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・ 営業利益	環境・プラント	2,543	158	2,650	110	2,650	110	0	0
	機 械	1,032	△ 12	950	0	950	0	0	0
	イ ン フ ラ	335	△ 16	300	0	300	0	0	0
	そ の 他	114	8	100	0	100	0	0	0
	合 計	4,024	138	4,000	110	4,000	110	0	0
経 常 利 益		94		65		65		0	
親会社株主に帰属する 当期純利益		21		40		40		0	

※営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。